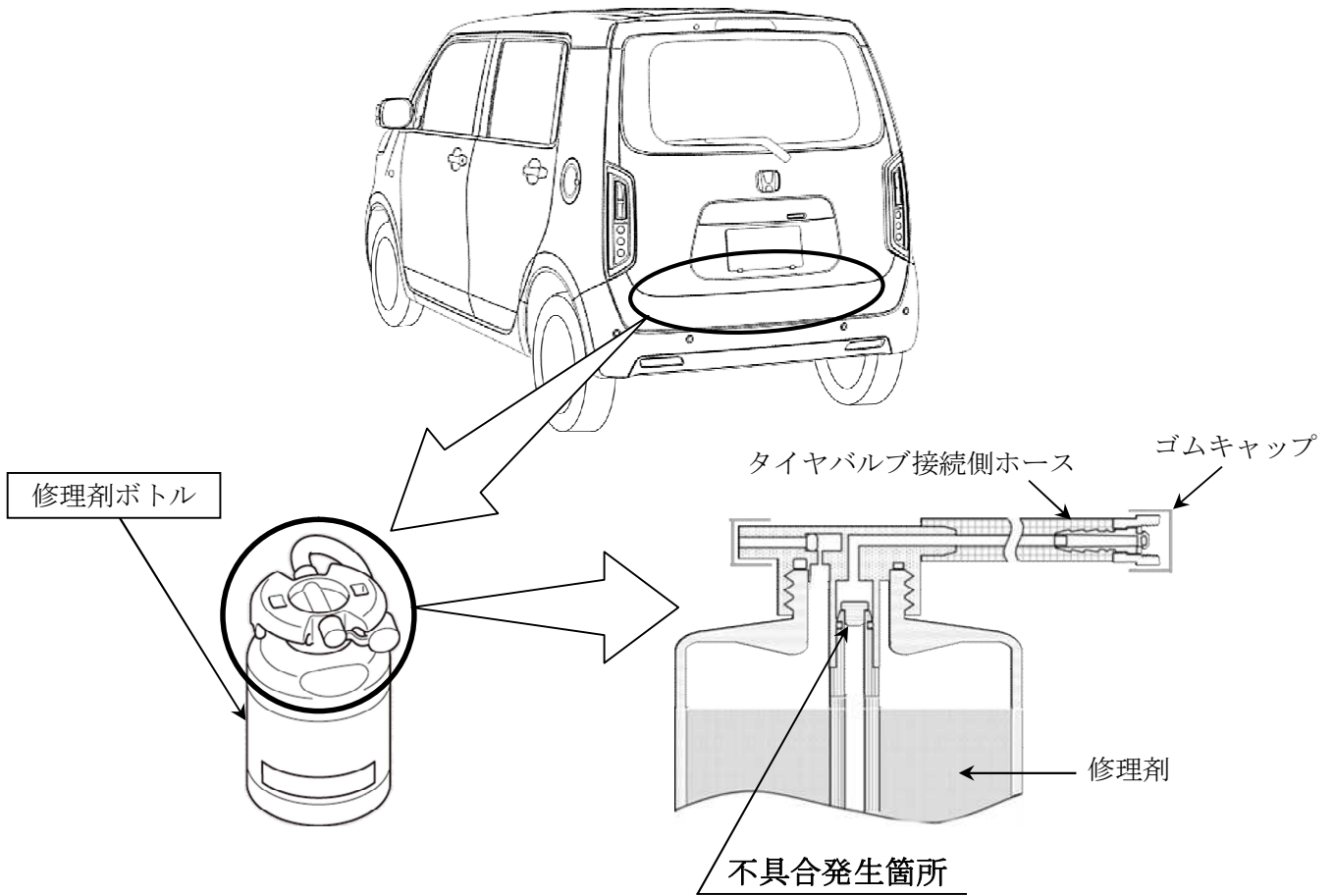


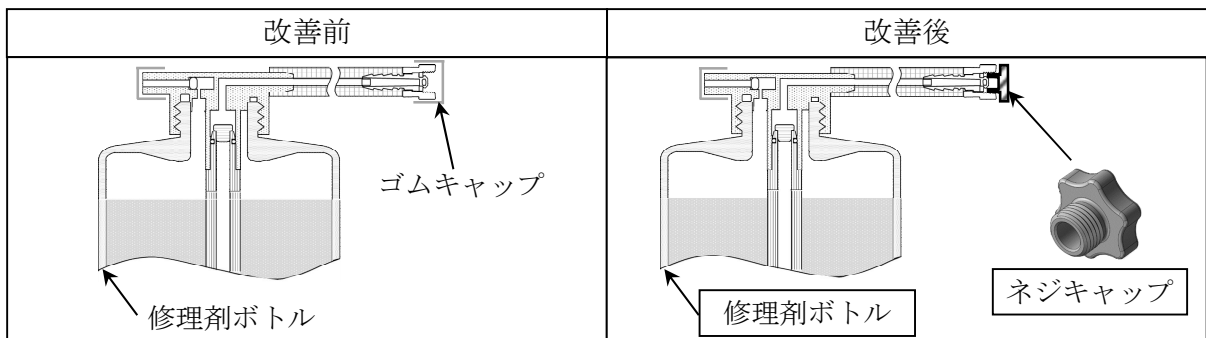
改善箇所説明図



パンク応急修理用具において、修理剤ボトルの内部構成部品の組付け管理が不適切なため、シール性が不足しているものがある。そのため、タイヤバルブ接続側のホースからパンク修理剤が漏れ、最悪の場合、パンク応急修理ができなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、修理剤ボトルからの修理剤漏れ有無を点検し、漏れがあるものは修理剤ボトルを対策品と交換し、修理剤の付着部位を清掃する。漏れないものは、タイヤバルブ接続側のホース先端のゴムキャップをネジキャップに交換する。



注： は交換部品を示す。

識別：助手席側ドア上側ヒンジ上側ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。